木津地区

新装の改善センターで敬老会

盛りたくさんの出し物でお祝い

木津地区の敬老会が十月十五日、木津農業構造改善センターで行われました。

真新しい畳のにおいがする会場に、対象者百十四人のうち九十五人のお年寄りが元気に出席されました。

県や村及び村社会福祉協議会などからお祝いのことばや、贈り物が手渡されたあと、心ずくしの折詰とお酒で祝宴が開かれ、特設ステージでのアトラクションには、地元婦人会の民踊や、三味線演奏など盛りたくさん展開されました。

真新しい会場での敬老会

改善センターの完成を待ち一ヶ月延ばしての敬老会でしたが、「りっぱな施設で祝ってもらえて大変うれしい。」と参加されたみなさんは大喜びで忙しい農繁期も過ぎての一日、なごやかにゆったりとした気分で楽しんでいました。

「納税で 豊かな福祉 よい環境」

中学生「税」の標語

安彦政子さんが国税局長賞に

村では、六月に租税教育推進協議会を結成して租税教育の推進を図ってきていますが、この十一月六日には「青色申告・振替納税の村」宣言式も行われます。

租税教育推進協議会では、税教育の一環として先に行われた関東信越国税局主催の税に関する中学生の標語募集に合わせ、横越中学校生徒から標語を募集しました。

今回、応募された作品は六十九編で、税務署や国税局による審査が行われた結果、国税局長賞に安彦政子さんが、新潟税務署長賞に岩田直美さんがそれぞれ選ばれ、合わせて行われた協議会の審査では横越村長賞に十名が選ばれました。

なお、入選者は「青色申告・振替納税の村」宣言式典で表彰されます。

入選作品

○国税局長賞

納税で　豊かな福祉　よい環境

安彦　政子（3年）

○新潟税務署長賞

税金を　おさめて築く　よい社会

岩田　直美（3年）

○横越村長賞

納税は　明るい未来を　つくる道

渡辺　孝史（1年）

税金を　しっかり納めて　よい暮らし

市野瀬直子（1年）

納税は　楽しく平和に　すこやかに

平井　優子（2年）

税金を　納めてつくろう　明るい社会

加藤　聡美（2年）

税金は　みんなのための　たすけ合い

別所　裕也（2年）

税金は　明るい暮らしの　おもてなし

坂上　麻起（2年）

税金を　納めて住みよい　村づくり

今井麻衣子（3年）

納税を　果して築く　福祉国

八幡　理絵（3年）

国民の　義務だ果たそう　納税を

田中　茂樹（3年）

税金は　正しく納めよ　明日のため

神田　東子（3年）

「税を知る週間」

11月11日(水)～11月17日(火)

この社会あなたの税がいきている

新潟税務署

税金は、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。この重要な役割を果たしている税金について、その仕組みや、使いみちなどを皆さんに十分理解していただくため「税を知る週間」の期間後にはなりますが、次のような催しを行います。

税のパネル展

会場　農業祭会場

期間　十一月二十一日(土)～二十二日(日)

また、この期間中、「この社会あなたの税がいきている」をメインテーマに新聞やテレビ、ラジオなどを通じた座談会や、デパートなどでの無料税務相談、税金展の開設など各種の行事を行っています。

なお、税金について困った時やわからない時は、「税を知る週間」期間中にかぎらず、最寄りの税務署・税務相談室（☎二二四―三七一〇）へお気軽にお尋ねください。

横越中学校

創立40周年記念式典

ならびに記念講演会のご案内

横越中学校40周年
記念事業実行委員会
横越村立横越中学校

横越中学校は昭和二十二年の創立以来、ここにめでたく四十周年を迎え、次のとおり記念式典ならびに記念講演会を開催いたしますので、村民の皆さんも多数ご参加ください。

▽**日時**　11月8日(日)
午前9時～11時30分

▽**会場**　横越中学校体育館

▽**日程**

○記念式典

○記念講演会

「世界市民として生きる」

講師　敬和学園高等学校長夫人
はつみ・モス殿

建設工事入札結果

1．工事名	新5号道路第2次工事	新5号道路第3次工事	村道51号線道路改良工事（北方文化博物館裏）
2．工事場所	小杉地内	小杉地内	沢海地内
3．入札月日	昭和62年9月30日	昭和62年9月30日	昭和62年10月19日
4．入札業者	7業者	7業者	7業者
5．落札額	800万円	1，200万円	1，710万円
6．落札者	藤田建設㈱	㈱田中組	大橋組
7．工期	S.62.9.30～S.63.1.7	S.62.9.30～S.63.1.7	S.62.10.19～S.63.3.16

「なんでも相談」のご利用を
11月20日(金)
AM9:00～PM4:00
役場村長室

60年国勢調査（昼間人口）

村の昼間人口は七、四七六人

横越村の人口は七、四七六人？たしか横越村の人口は九千人前後のはずと思っている人も多いはずですが、実はこの数字は昼に横越村にいる人の数字です。

通学や通勤で他市町村へ出かける人は二、六八六人で、その逆に村に来る人は一、一七〇人となっています。（内訳は表の通り）七、四七六人は国調人口八、九九二人から出かける人を引き、入って来る人を加えた数字で、昼間人口と呼ばれています。

では、他市町村への出入の内訳をみてみましょう。やはり出かける先は圧倒的に新潟市が多く、亀田町、新津市と続いています。また、県外が勤め先の人も六人います。入ってくる人は新津市の人が最も多く、新潟市、亀田町と続いています。

一方、村内で働いている人は二、三〇四人で就業者数の四九・九％を占めています。そのうち自宅で働いている人は一、四九四人となっています。

横越村では今、働く場と生活の場が共存する調和のとれた村づくりを進めようとしています。

15歳以上の通勤・通学者の流出入数

他市町村から横越村へ

	人数	うち通学
新津市	339人	人
新潟市	290	1
亀田町	282	
京ヶ瀬村	64	
水原町	39	
その他	156	
合計	1,170	1

横越村から他市町村へ

	人数	うち通学
新潟市	1,611人	230人
亀田町	627	51
新津市	230	66
水原町	42	16
京ヶ瀬村	26	0
その他	150	12
合計	2,686	375

横越村で働いている人　2,304人
自宅で働いている人　1,494人

統計の日にちなみ 農林水産大臣から感謝状

農林水産省では各種統計調査を行っていますが、永年にわたり「農林統計情報業務の簿記の記帳」にご協力された次の三氏が十月十八日の「統計の日」にちなんで、農林水産大臣から晴れの感謝状と記念品が授与され、北陸農政局・新潟統計情報事務所で伝達式が行われました。

石井荷一郎（木津）
安彦　龍一（沢海）
阿部和一郎（小杉）

この人を訪ねて

明るい笑顔で寝たきり老人を介護

沢海　角田　久子（53歳）

角田さんは、身障者や寝たきり老人などの身の回りの世話をする家庭奉仕員（ホームヘルパー）さんです。

年々平均寿命が伸び、人生八十年時代の到来の一方で、寝たきりになったり障害を持つ人の増加や、核家族化の進行に伴い一人暮らしの増加など、在宅福祉対策が重要になってきていますが、家庭奉仕員は奉仕員派遣制度によって、身障者や寝たきり老人など日常生活の介護が家庭などで行うことがたいへんな場合に派遣されるもので、現在、村では角田さんの他パート一名によって行われており、角田さんは七人の寝たきりの方を、それぞれ週に一回か二回訪問し、お風呂やマッサージ、爪きりなど身の回りの世話をされています。

人の役に立つ仕事をしてみたいと思っていた角田さんがこの家庭奉仕員となったのが昭和四十八年で、以来寝たきり老人などから、訪問する日を心待ちにされています。

お年寄りとはいえ、お風呂に入れるときには相当の力を必要とする重労働で、汗だくになって介護をされていますが、「みんなが喜んでいる顔を見ると、自分の仕事が大変だとは思いません。」と語る角田さん。これからも、多くのお年寄りに明るい笑顔で接し、楽しい話相手になっていただきたいと思います。

（8／22有放より抜すい）

いつも明るい笑顔で介護

このマークをご存じですか

新潟県交通安全シルバーマーク

このマークは、高齢者のかたがたの運転する車に貼って、安全運転の自覚に役立てるとともに、高齢者の運転する車の目印として事故防止を図ろうというもので、県が広く県民から募集して選ばれた新潟県交通安全シルバーマークです。

ドライバーは、心のゆとりと思いやりを持って交通安全に努めましょう。

＝作業停電＝

11月18日（水）
午前9時～12時
沢海　一部

11月20日（金）
午前9時～11時30分
焼山　一部

12月2日（水）
午前8時30分～11時
沢海　一部

11月の納税等

固定資産税　4期
下水道受益者負担金　3期
国民年金保険料（11月分）　8期

納期まで忘れずに納めましょう